



やまなし産保メールマガジン第141号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和2年8月28日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ ◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/maimagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話
- 【6】図書・研修用機器の貸出
- 【7】新着図書のご案内
- 【8】ご相談・ご質問コーナー
- 【9】編集後記

【1】研修会・セミナー

『ご案内』

当センターでは、新型コロナウイルス感染症対策として、受講者や関係者の健康・安全面を第一に考え「新しい生活様式」を踏まえ、研修・セミナーの会場が3つの「密」にならないよう対策を講じ山梨県医師会館1階の多目的エリアで6月12日から再開しております。費用は無料です。（※ 他会場の場合は、別途記載します。）

つきましては、受講時にはマスクの着用と体調確認（健康確認）にご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、受講を希望されます方は、次の1又は2の方法によりお申込みください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし
Webページから送信）
2. FAX（チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信）

『テーマの掲載方法』

本年4月より、実施するテーマの分類を見やすく・解りやすくするため従来の6項目から5項目を増やし11項目として掲載しています。

【1】産業医学（一般健康管理）

■「新型コロナウイルス感染症予防対策」

～産業保健スタッフが取り組むべき危機管理～

<衛生管理者等レベルアップ研修 225>

日時 令和2年10月30日（金）14時～16時

講師 藤井 充「健康科学大学 教授」

（医師/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4793>

【2】産業医学（有害業務の健康管理、作業管理）

■「溶接ヒューム等への新たな規制について」

日時 令和2年9月2日（水）14時～16時

講師 望月 明彦「山梨厚生病院 予防医学センター 調査役」

（労働衛生コンサルタント/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4746>

【3】労働衛生工学

【4】メンタルヘルス

【5】労働衛生関係法令

【6】カウンセリング

■「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）～「傾聴技法」基礎から応用まで～

<シリーズⅠ>

一次予防として話を聞く事が求められます。

講師 中村 幸枝「エヌ心理研究所（有） 所長」

(産業カウンセラー/産業保健相談員)

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

【シリーズⅠ】

☆Ⅰ-4回

日時 令和2年9月18日(金) 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4763>

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ-1回

日時 令和2年10月16日(金) 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4796>

<シリーズでお申し込みの方は、初回お申し込み時にその旨記入をお願いします。>

実施予定日程

☆Ⅱ-2回

日時 令和2年11月20日(金) 14時～16時30分

☆Ⅱ-3回

日時 令和2年12月18日(金) 14時～16時30分

☆Ⅱ-4回

日時 令和3年 1月15日(金) 14時～16時30分

■「職場のストレス対策」

～働く人のストレスとストレスコーピング～

日時 令和2年9月30日(水) 14時～16時

講師 後藤 由美子(公認心理師/産業保健相談員)

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4765>

■「よりよい人間関係づくりのために」

～コミュニケーション力を高める～

日時 令和2年10月27日(火) 14時～16時

講師 長田 暢子「(株)グリーンハート 代表取締役」

(公認心理師/産業保健相談員)

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4794>

【7】保健指導

■「禁煙について」

～メタボリックシンドロームとの関連も含めて～

日時 令和2年9月3日（木）14時～16時

講師 小山 勝弘「山梨大学大学院 教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4747>

■「加齢に負けない動ける体を作しましょう」

～防ごう！ロコモティブシンドローム・サルコペニア対策～

<衛生管理者等レベルアップ研修 223>

日時 令和2年9月15日（火）14時～16時

講師 依田 武雄「(公財)日本健康スポーツ連盟 主任研修員」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4754>

【8】両立支援

■「治療と仕事の両立支援セミナー（シリーズ①糖尿病編）」

～治療と仕事の両立支援に役立つ糖尿病とその治療に関する知識～

日時 令和2年10月22日（木）14時～16時30分

講師 ①山梨県健康増進課 健康企画担当

②中里 稔「中里内科クリニック DM 院長」

③山梨労働局 健康安全課 担当官

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4795>

【9】事業者向けセミナー

■健康管理セミナー「生活習慣病予防対策（シリーズ①食事編）」

<衛生管理者等レベルアップ研修 224>

日時 令和2年10月8日（木）14時～16時

講師 小山 勝弘「山梨大学大学院 教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4798>

【10】労働者向けセミナー

■「歯と口の健康セミナー」

～むし歯と歯周病の予防策～

日時 令和2年9月24日（木） 14時～16時

講師 新村 明子「山梨県口腔保健支援センター 歯科保健主幹」
（歯科医師）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4764>

【11】産業保健関係者の事例検討

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」

<Ⅲ期シリーズ：4回>

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」
（臨床心理士/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ-2回

日時 令和2年 9月 9日（水） 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4748>

☆Ⅱ-3回

日時 令和2年10月14日（水） 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4797>

<シリーズでお申し込みの方は、初回お申し込み時にその旨記入をお願いします。>

実施予定日程

☆Ⅱ-4回

日時 令和2年11月11日（水） 14時～16時30分

■「精神科主治医と産業保健スタッフとの連携」

～症例を通じて～

日時 令和2年9月10日（木） 14時～16時

講師 平田 卓志「山梨大学医学部 助教」
（精神科医/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4753>

【2】産業保健トピックス

- 「令和2年度両立支援コーディネーター基礎研修」の開催のご案内について
(労働者健康安全機構)

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1830/Default.aspx>

- ◆ 令和2年度「全国労働衛生週間」を10月に実施
～今年のスローガンは「みなおして 職場の環境 からだの健康」～

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12193.html

- ◆ 新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

◇ 「新型コロナウイルス感染症」関連について (山梨労働局)

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/newpage_00289.html

◇ 新型コロナウイルス感染症に関する総合情報 (山梨県)

https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html

○ 新型コロナウイルス感染症に関するQ & A (厚生労働省)

⇒ 一般の方向けQ & A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

⇒ 医療機関・検査機関向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

⇒ 企業(労務)方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html

⇒ 労働者の方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00018.html

⇒ 関連業種の方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19_qa_kanrenkiyou.html

- ◆ 8月以降における熱中症予防対策の徹底について

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4789>

◆令和2年度「『見える』安全活動コンクール」実施のお知らせ

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4779>

◆石綿障害予防規則等の一部を改正する省令等の施行について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/sekimen/jigyo/ryuujikou/index_00001.html

<各種相談窓口>

○新型コロナウイルスの影響による特別労働相談窓口（山梨労働局）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000601062.pdf>

○厚生労働省の電話相談窓口（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html#denwa

新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口

電話番号：0120-565653（フリーダイヤル）

受付時間：9時00分～21時00分（土日・祝日も実施）

○新型コロナウイルス感染症に係る電話相談窓口について（山梨県）

https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html

⇒帰国者・接触者相談センター（各保健所）

新型コロナウイルスの感染が疑われる要件を満たす方に対し、専用の受診先をご案内します。

◆山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○労働災害発生状況（死傷災害比較表）「令和2年・令和元年1月-7月」

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○死亡災害発生状況

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

★日本産業衛生学会「職域のための新型コロナウイルス感染症ガイド」（8.11更新）

<https://www.sanei.or.jp/?mode=view&cid=416>

<その他>

・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のお知らせを更新しました（厚生労働省）

「1.1.2」

<https://www.mhlw.go.jp/hai shin/u/l?p=X6bs4qXWVkvv3tTNY>

【3】アラカルト

★すべての都道府県で地域別最低賃金の答申がなされました（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U6qz9Cvin_Kr4xfBY

◎平成31年における監督指導の実施状況（山梨労働局）

○平成31年において山梨労働局内の労働基準監督署が実施した定期監督等の実施結果

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/roudoujikan_kyujitsu_kyuka/kantokushidoujissijoukyou.html

◎労災レセプトのオンライン請求について

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/rousai_hoken/tetsuzuki/rezeptsystem.html

◎複数の会社等に雇用されている労働者の方々への労災保険給付が変わります

（山梨労働局）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/rousai_hoken/hourei_seido/_96026-2_00002.html

◎令和元年度の個別労働紛争解決制度施行状況及び雇用均等関係法令施行状況について

（山梨労働局）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000692248.pdf>

◎雇用調整助成金等オンライン受付システムの運用再開について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=J97FBYVi-ahJ3S1Y>

●「地域産業保健センター」活用のご案内

当センターの地域窓口である「地域産業保健センター」では、労働者50人未満の小規模事業場の事業者やそこで働く労働者を対象として、労働安全衛生法に定められた保健指導など以下の産業保健サービスを無料で提供しています。

- 1 健康診断結果に基づく医師からの意見聴取.
- 2 労働者の健康管理に係る相談
 - * 脳・心臓疾患のリスクが高い労働者に対する保健指導
 - * メンタル不調を感じている労働者に対する健康相談・指導
- 3 長時間労働者及びストレスチェックに係る高ストレス者に対する医師の面接指導
- 4 個別訪問による産業保健指導の実施
 - * 作業環境管理、作業管理、メンタルヘルス対策等の健康管理の状況を踏まえた総合的な助言を行います。

労働者の健康管理、健康保持増進にお役立てください。

詳しくはこちら↓

【4】産業保健相談員の窓

このコーナーでは、作業環境測定士、労働衛生コンサルタント及び有害物関連の技能講習講師として、これまでいただいた様々なご質問の中から、労働衛生工学に関するもので皆様の参考になるのではと思われる事柄をQ&A形式で掲載していきたいと考えております。

<ケース21> あなたを守るのはこちら！

～～～地方公務員の安全衛生教育について～～～

Q：山梨県の企業局に勤務しています。職員が酸欠場所内で作業にあたる際には、酸欠作業主任者の選任と共に特別教育も必要となりますか？また、「地方公営企業法」の適用を受ける事業とはどのようなものか教えて下さい。

A：企業職員が酸欠場所内に立ち入る場合は労働安全衛生法の適用を受けるため、酸欠作業主任者の選任と共に特別教育の修了も必要となります。

地方公営企業とは、地方公共団体（都道府県および市区町村）が経営する現業（官業）のうち、地方公営企業法の適用を受ける事業です。例えば、給水事業・電気事業・交通事業・ガス事業のことをいいます。

東京都では、都バスや都電がそれに該当します。

山梨県の場合は、山梨県企業局が地方公営企業として電気事業（発電）、温泉事業及び地域振興事業を行なっています。特に、山岳が多い県であるため、ダムに併設された水力発電所で発電した電気を電力会社に販売する電気事業を多方面で展開しています。

このような職員については、地方公務員法第58条の規定から除外されるため、原則として、労働基準法が適用されます。労働安全衛生法は、労働基準法とほぼ一体であるため、同法に基づく酸素欠乏症等防止規則の適用を受けることとなります。

したがって、直営で酸欠作業を行う場合は、酸欠作業主任者の選任と共に特別教育も必要となります。

☆地方公営企業の職員は、労働基準監督署に相談できる地方公務員となります。

【産業保健相談員（労働衛生工学）】

山梨厚生病院 予防医学センター

【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話

8月20日、第2回産業看護職セミナーをWEB方式で開催いたしました。（研修の様子は、センターHP新着情報をご覧ください <https://www.yamanashis.johas.go.jp/4804>）

当センターでは、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言以降、一時中止していた研修を、感染拡大防止対策を講じた上で、6月中旬より再開しております。しかし、対策を講じての開催とはいえ、県内でも感染者が増えている状況で、集合研修への参加を敬遠する声も聞かれるようになったことから、より多くの看護職に参加いただくため、今回の研修を急遽WEB方式での開催に変更しました。

WEB方式の研修は、受講者の立場で経験したことがありますが、配信する側は人生初！

開催にあたっては、まさに「〇〇の手習い」。大学でリモート講義を受けている息子たちから情報を収集し、隣の席の頼りになる事務職員と実験？を重ねて、当日を迎えました。

「職場では電話や相談で、受講が中断しそうなので」「休暇を利用して受講するので」と、従来の集合研修を希望する申込者には研修会場での受講についても対応をしました。

参加者からは研修の内容だけでなく、「移動時間がないので、参加しやすい」「初めて参加しましたが意外と簡単」という感想とともに、「結局職場にいたので、電話や問い合わせを避けられない」「落ち着いて受講できない」「スマホなので画面で資料が見にくい」「いつかは看護職同士、顔を合わせたい！」と、WEB方式の問題点や要望についても意見をいただきました。

まだまだ、WEB方式での研修が「当たり前」にはなりませんし、メリット・デメリット両方ありますが、デメリットばかりにこだわるのは、もしかしたら「食わず嫌い」なだけかもしれません。「感染予防」においては、WEB方式は完璧ですから。

今回の初WEB研修開催で感じたことはたくさんあります。その中で、できないことやわからないことは自分で学ぶ努力と並行して、自分だけで考え込まない、自分よりも他の担当にお願いする方がうまく回ることは協力を依頼することが大切だということです。今回も、隣の席で庶務の仕事をする職員は、私の「したいこと」をうまく進めるために、様々なアイデアを出し、私の抜け落ちているところを拾ってくれましたし、受付の係は申込み情報の整理はもちろん、受講方法に合わせた案内をスムーズに行えるようメールアドレスの整理や事前送付資料を準備、当日の準備でバタバタする私の様子を見ながら、手の回らないHP掲載の写真撮影など、サポートしてくださいました。私の「こうしたい！」を実現するために、たくさんの協力がありました。

企業で働く産業看護職は、医療機関で働く看護職とは異なり専門性を活かしたサービスを提供する環境が整っていない場所で、試行錯誤しながら「労働者の健康管理にこれが必要！こうしたい！」を実現しなければなりません。産業保健の知識や法令については、自分で調べ、学べますが、社風や業界「特有の常識」など、職場の様々な立場の人と関わり、知恵を借り、協力を得たりすることはとても大切です。そうしなければ、「したいこ

と」にたどり着かず、「しなければならないこと」だけで仕事が終わってしまいます。

「しなければならないこと」も、うまく進まないかもしれません。

次回の産業看護職セミナーは、企業の中で産業看護職に期待される役割、産業医、衛生管理者、人事労務担当者との連携について、産業医の立場から愛知医科大学の鈴木孝太教授にお話いただきます。産業看護職セミナーは、「うちつきり」をモットーに、日々業務の疑問や悩みを共有できる場として、構えずにご参加ください。

【産業保健専門職】

保健師 小川 理恵

【6】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

【7】新着図書のご案内

貸出検索・貸出状況はこちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【8】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

◇+◇

☆☆寄せられた質問から☆☆

今月はお休みです。

【9】編集後記

インフルエンザワクチン接種が話題になっています。

今冬のインフルエンザワクチンの供給量は6300万人分で、ここ数年で最大になる見通しです。インフルエンザワクチン接種は、重症化の恐れがある高齢者や、持病がある人を最優先とし、医療従事者や妊婦、子どもらも先行させる方向とのことです。

インフルエンザは新型コロナウイルス感染症と症状の見分けがつきにくいことから、感染を警戒して接種の希望者が増えると見込まれています。

10年以上前、知り合いの医療機関からインフルエンザの予防接種を受けるよう何度も言われたのですが、受けずにいたところ、インフルエンザに罹患してしまい迷惑をかけ、先生にこっぴどく叱られたことから、それ以降、毎年かかさずインフルエンザの予防接種を受けています。

今冬は、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症が同時流行する恐れがあるとされていますので、後にずらすなどして予防接種を受けたいと思っています。

健康に注意しましょう！！ (小林)

=====

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
